



無所属
板橋区
議会議員

しいなひろみ 楽しいな通信

ご報告枚数
856,170枚
前号までにお届けした
枚数です

親子
4代地元

こんにちは、板橋区議会議員のしいなひろみです。介護保険は国が決めた法律で動きますが、その対応は都や保険者である地方自治体に委ねられています。様々な制約のある保険制度の中で苦しんでいるのは「高齢者」や「障がいのある方」達です。その声を行政側にしっかり伝えていきたいと思い走り続けてきました。そして、安心して暮らしていくには交通政策や教育支援など介護にとどまらず、福祉行政のすそ野の広さを実感しました。私は政治家の秘書などの経験もなく、議会用語も何もかもが分からないだらけのスタートでした。そんな私を多くの方々が無言のうちに支え、お陰様で幾つかの公約も実現することができました。しかし乍ら未だ道半場です。次のステップは「最期まで安心して笑顔で暮らせる」よう、様々な政策提言を中心に子ども達や高齢者の縁側のような程よい距離感の居場所作りや、東武練馬駅を中心にした交通政策にも取り組んでまいります。

しいなひろみの通信簿

～1期4年で実現したこと～

皆さまに約束した 公約を守ります!

4年前に掲げた「選挙公報」で約束したことの達成状況を報告するのは、区民の皆さまからの負託により選ばれた立場の者として、当たり前のことです。1期4年の間に、多くの公約が実現・前進しました。一方で未達成な政策もあります。その詳細を「しいなひろみの通信簿」としてご紹介させていただきます。

しいなひろみの3つの基本政策

4年前の
選挙公報

子どもたちへの取り組み

- 就学前(保育園)、小学生(低学年学童あいキッズ)などで、馴染めない子どものための居場所づくりとサポート体制強化 ●地域と子どもがつながる「子ども食堂」の増設 ●許認可保育園の日曜・祝日対応の実現 ●こども虐待の早期発見と対応

シニアと子どもたちの縁側の交流

- ふだんからの地域交流を重視するとともに、シニアによる「子どもお出かけ見守り隊」の設立。

質の高い介護サービスの提供

- 介護予防の充実 ●家族介護者のために24時間いつでもつながる「あんしん電話」サービスの実現 ●介護人材の育成支援策の拡充



しいなひろみ

公約以外で実現したこと

実現事例① 東武練馬駅臨時改札口の東口が常時改札に!

私が議員となった最初の令和元年第4回定例会、令和3年第1回定例会の一般質問で取り上げさせて頂きました。令和4年10月1日から常時利用でき乗降可能となりました。



実現事例② 「東武練馬駅前通りの夕方4時～夜8時までの車両通行止め」が実現!

令和4年3月1日から東武練馬駅前通り車両通行止め時間規制(平日、日祭日とも夕方4時から夜8時)がスタート。「東武練馬駅前通りの安全対策をしてくださいと区民の方から多くのご相談を頂いておりました。地域の町会長や商店会長、元区議会議員、地域の方のご尽力により実現することができました。



実現事例③ AED(自動体外式除細動器)が区内小中学校の休業中でも使用できるように移設が完了

学校が休みの場合、AEDが校内に設置されていても入口が施錠されているので使用することができません。学校施設利用時はいつでも利用可能になる様に、区内の50の小中学校で移設をして頂きました。



実現事例④ 「子ども食堂」の増設の後押し

区民の皆様からの「やりたいけど…」とお声にパイプをつなぎ続け、令和2年4月では22か所だった子ども食堂は令和5年1月には37か所にまで増えました。更なる拡大ため後押ししていきます。(公共施設で定期利用できるよう提言中)



実現事例⑤ 身元不明者等緊急一時保護(迷子高齢者レスキューシステム)スタート

認知症の罹患増加に伴い外出先で迷子になる高齢者が増加しています。何度も一般質問でも取り上げようやく令和4年度から予算がつきました。



実現事例⑥ 「訪問介護のサービス内容をわかりやすく」が実現

訪問介護のサービスは沢山あり、まずはサービス内容を知ってもらう事がとても重要です。介護保険の郵便物にチラシを同封することになりました。令和元年11月の一般質問で提言したところ、令和2年4月から実現いたしました。



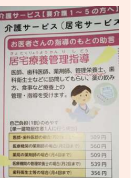
実現事例⑦ 「夜間巡回型訪問介護」実現

在宅生活を支えるには、家族の介護負担が増す夜間や早朝に対応する訪問介護が必須です。令和元年6月の一般質問で提言したところ、同年11月から実現いたしました。



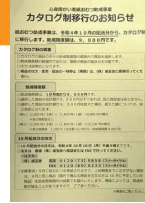
実現事例⑧ 「介護保険のしおり」居宅療養管理指導欄に「管理栄養士」を追加掲載

人工透析や低タンパク食等を始めた治療食や、特段の配慮をもって行う専門的な調理も在宅で管理栄養士の指導のもと対応可能です。令和元年11月の一般質問での提言を行った結果、令和2年度発行の介護保険のしおりに掲載されました。



「心身障がい者紙おむつ助成事業」及び 実現事例⑨ 「板橋区 高齢者紙おむつ等支給」がカタログ選択制へ

令和3年10月からは高齢者、令和4年10月からは障がい者、障がい児の紙おむつ等支給事業がカタログからの選択制へと変更になりました。ケアマネジャーで介護現場に従事している時から疑問に思い、一般質問で取り上げたことが実現しました。



実現事例⑦ 「おとしよりなんでも相談」 24時間365日へ拡充

令和4年度から実現となり本当に嬉しいです。大切なのは介護者の方々が孤独にならないよう、いつでも電話して相談できるこの連絡先を知ることです。



実現事例⑧ 後期高齢者医療検診で血清アルブミン血液検査が基本検査項目として追加

高齢者の健康にとって重要な指標となる検査項目の追加を提言し続け、令和4年度の予算がつき、実施されることになりました。

